

## 議題（3）令和2年度事業報告及び収支決算について

### 1. 事業報告

#### （1）会議の開催

##### ①協議会（3回開催）

- 令和2年10月29日（木）（第40回箕面市地域公共交通活性化協議会）

##### 【内容】

- ・規約、規程の改正について
- ・令和元年度事業報告及び収支決算について
- ・令和2年度予算の補正について
- ・運行状況について
- ・地域公共交通網形成計画について

- 令和3年2月2日（火）（第41回箕面市地域公共交通活性化協議会 ※書面開催）

##### 【内容】

- ・規約の改正について
- ・令和2年度事業計画の変更及び予算の補正について
- ・バス車両の更新及びデザインの募集について

- 令和3年3月31日（水）（第42回箕面市地域公共交通活性化協議会）

##### 【内容】

- ・規約、規程の改正（案）について
- ・運行状況について
- ・令和2年度予算の補正（案）について
- ・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ・バス車両のデザイン募集と選考について
- ・「地域公共交通計画（素案）の方向性」（案）及び今後のスケジュールについて

##### ②分科会

- 路線バス網再編検討分科会（2回開催）

- 令和3年2月19日（金）（第6回路線バス網再編検討分科会）

##### 【内容】

- ・前回分科会のふりかえり
- ・阪急バス案の修正について
- ・分科会での検討に基づく再編ルート案と阪急バス案の相違点について

- 令和3年3月18日（木）（第7回路線バス網再編検討分科会）

##### 【内容】

- ・前回分科会のふりかえりとルート案の修正について
- ・阪急バス案との相違路線における採算性の検証について
- ・分科会での検討に基づく再編ルート案（パブリックコメントにて公表するルート案（素案））について

#### （2）事業の実施

- 別紙のとおり

令和2年度事業の実施

(単位:円)

科目	重点施策	実施内容	契約先	事業費	備考	
事業費	オレンジゆずるバスの運行 (本格運行)	【平日】 ・令和2年4月1日～令和3年3月31日(293日間) ⇒輸送人員 平均1,176人/日 ⇒収支率 34.8%(目標値50%)	阪急バス(株)	78,714,167	【事業費の算出】 119,851,812円(運行経費)－41,137,645円(運賃収入)＝78,714,167円(事業費)  【事業費の財源】 18,895,000円(介護保険を活用した市補助金) 59,819,167円(市負担金)	
		【日祝】 ・令和2年4月1日～令和3年3月31日(72日間) ⇒輸送人員 平均105人/日 ⇒収支率 21.3%(目標値50%)				
			<b>計</b>	<b>78,714,167</b>	①	
	公共交通の 利用促進	オレンジゆずるバス 利用者アンケート	・オレンジゆずるバス利用者アンケート(2月28日(日)、3月2日(火)) ⇒ 2月28日:配布数84、回収率61.9%、3月2日:配布数732、回収率47.2%  ※箕面市コミュニティバス高齢者運賃事業費補助金交付申請根拠として実施	(株)アーバントラフィック エンジニアリング	2,145,000	【事業費の財源】 5,394,360円(市負担金)
		運行情報の提供	・バスロケーションシステムの保守業務	阪急バス(株)	1,084,412	
			・電子掲示板(デジタルサイネージ) ⇒ バスロケーションシステムの配信	(株)ケイ・オプティコム	1,266,744	
		バスマップ・時刻表他 印刷業務	・平日、日祝マップ・時刻表印刷	ラクスル(株) 箕面FMまちそだて(株)	264,676	
バスロケーションシステム 端末修繕		・バスロケーションシステム用スマートフォン修理費用	阪急バス(株)	633,528		
箕面まつりとの連携	・箕面まつりの際に、専用ブースを設置し、チラシ、うちわなどを配布 ⇒新型コロナウイルス感染症拡大に伴い箕面まつり中止	箕面FMまちそだて(株)	0			
		<b>計</b>	<b>5,394,360</b>	②		
		<b>事業費 計</b>	<b>84,108,527</b>	③=①+②		
会議費		・学識経験者委員謝礼(協議会3回、分科会2回)		80,546	【会議費の財源】 80,546円(市負担金)	
事務費		・高齢者運賃割引証の発送にかかる郵便代、高齢者運賃割引証印刷		249,923	【事務費の財源】 249,923円(市負担金)	
		<b>合計</b>	<b>84,438,996</b>	④=③+会議費+事務費		

## 2. 令和2年度地域公共交通活性化協議会収支決算

### (1) 収入

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 負担金	42,097,000	26,152,000	68,249,000	0	68,249,000	65,780,327	【箕面市負担金】 ・本格運行経費、バスロケーションシステム保守等
2 補助金	高齢者割引事業費補助金	▲ 6,270,000	21,763,000	0	21,763,000	18,895,000	【高齢者割引事業費補助金】 ・本格運行経費
	箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金	0	161,899,000	0	161,899,000	0	【箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金】 ・オレンジゆずるバス車両調達 全額(161,899,000円)は令和3年度への繰越事業
3 繰越金	1,775,388	253,172	2,028,560	0	2,028,560	2,028,560	
4 雑入	0	0	0	0	0	30	預金利息
合 計	71,905,388	182,034,172	253,939,560	0	253,939,560	86,703,917	…(A)

◆箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金161,899,000円は、令和3年度への繰越事業とする。

### (2) 支出

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現計予算額	予備費支出 及び 流用増減	予算現額	決算額	説 明
1 会議費	170,400	0	170,400	0	170,400	80,546	学識経験者委員謝礼 等
2 事務費	396,400	0	396,400	0	396,400	249,923	郵便代、高齢者運賃割引証発行等
3 事業費	69,563,200	181,781,000	251,344,200	0	251,344,200	84,108,527	・事業実施委託料(本格運行、利用促進等) ・事業実施委託料(オレンジゆずるバス車両調達)の161,899,000円は令和3年度への繰越事業
4 予備費	1,775,388	253,172	2,028,560	0	2,028,560	0	
合 計	71,905,388	182,034,172	253,939,560	0	253,939,560	84,438,996	…(B)

◆箕面市地域公共交通機関の高度化支援事業費補助金にかかる事業実施委託料(オレンジゆずるバス車両調達)161,899,000円は、令和3年度への繰越事業とする。

### (3) 収支

収入合計	86,703,917円 …(A)
支出合計	84,438,996円 …(B)
収支残額	2,264,921円 …=(A)-(B)
収支残額	2,264,921円は、令和3年度に繰越す。

令和3年7月16日

## 監 査 報 告 書

箕面市地域公共交通活性化協議会  
会 長 柿 谷 武 志 様

箕面市地域公共交通活性化協議会  
監 事 清 田 栄 紀  
監 事 松 出 末 生

令和3年7月16日、箕面市役所会議室において、令和2年度箕面市地域公共交通活性化協議会の収支決算書及び関係書類等を監査したところ、監査に付された決算、書類等は正確でありましたので報告します。

なお、監査の結果、下記のとおり監査意見を附します。

### 記

#### 〈現状分析〉

1. 事業の支出内訳としては、バスの運行経費が約95%をしめており、年間経費としては約119百万円を要している。
2. 平日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約35%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約16%で、市の負担は約49%となっている。
3. 休日の本格運行経費にしめる料金収入の割合は約31%で、残りの負担は介護保険事業補助金が約10%で、市の負担は約69%となっている。

#### 〈意 見〉

1. 新型コロナウイルス感染症が拡大している中でも市民が安心して利用できるよう、適切な感染防止対策を行い、安全・安心な運行に努めること。
  2. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、オレンジゆずるバスの利用者が減少していることや、運行経費における人件費の増加が見込まれるなど、現在の社会情勢を踏まえるとオレンジゆずるバスの収支率の低下は避けられない状況である。新型コロナウイルス感染症の影響は長期的なものとなることが見込まれ、利用客の減少は運賃収入及び介護保険事業からの補助金にも影響を与えることから、収支率の改善のため、引き続き利用促進を図るとともに、国庫補助金などの特定財源の活用を模索するなど、持続可能な公共交通の維持・確保及び市の財政負担軽減に努めること。
  3. 路線バスとオレンジゆずるバスの連携を一層強化し、北大阪急行線延伸に伴うバス路線の再編の中で、路線バスとオレンジゆずるバスの乗り継ぎ割引の拡充等を検討し、利便性の向上並びに運賃抵抗の軽減を図り、利用促進につなげる必要がある。
- 以上